

平成24(2012)年

広報 **12** 月号 No.476



のた

◎ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp>  
◎Eメール [soumu@vill.noda.iwate.jp](mailto:soumu@vill.noda.iwate.jp)



## サケに さわってみよう!

11月12日に行われた「鮭の日」学校給食会では、野田小学校の6年生26人が鮭について学習し、サケの生態やオス・メスの見分け方などを教えてもらいました。

主な  
内容

村の復興事業 .....	2~3
税の作文 .....	4~6
むらの話題 .....	7~12
むらから、生涯学習コーナーほか .....	13~16
のだんちゅ、1歳になったよ、広報クイズほか ...	17
情報ステーション、一歩ずつ前に .....	18~20



# 村内復興事業のお知らせ

東日本大震災からの復興のため、村などが取り組む、さまざまな事業を紹介します。

## 住民と行政一体のむらづくり

城内地区地域づくり協議会設立総会

11月29日、城内地区の住民有志が発起人となり、城内地区地域づくり協議会の設立総会を開催しました。

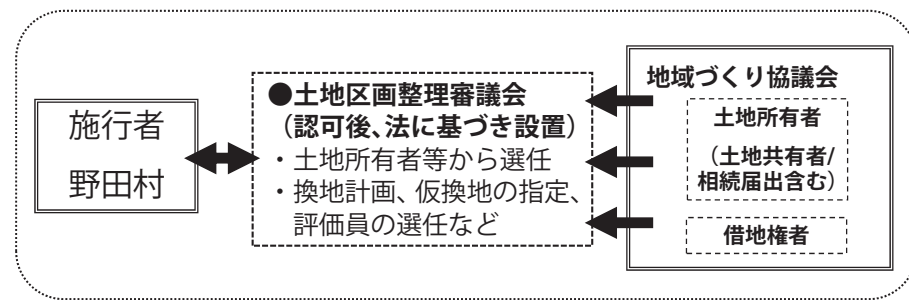
この協議会は、区画整理区域内における住民や地権者の意見の交換や取りまとめを行い、村、城内地区津波復興土地区画整理審議会に協力し、住みよい地域づくりを推進することを目的としています。

総会では出席者の賛同により、同協議会の設立が承認されたほか、各町内会から12人の委員が選出されました。



協議会の会長に選出された外館四郎さん

同協議会の会長に選出された本町の外館四郎さんは「この協議会を通じて、事業に対する理解を深め、地域住民の意見を取りまとめながら、円滑に事業が進むように頑張りたい」と協議会設立の決意を述べました。



村、土地区画整理審議会、地域づくり協議会の各団体の関係

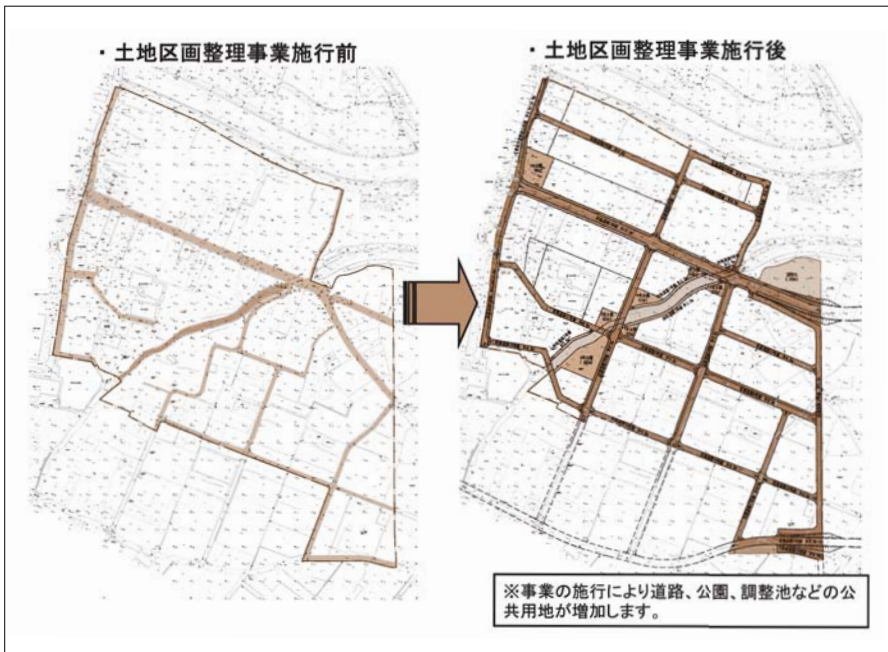
## 複数の道路を整備し、安心安全なまちづくり

城内地区津波復興土地区画整理事業の説明会

11月13、14日、役場会議室で城内地区津波復興土地区画整理事業の説明会が開催されました。

区画整理事業の対象となる城内地区では、山に向

かって複数の道路を整備することで、避難路を確保し、海側で別途予定している都市公園の津波防災機能と合わせて、安全で安心なまちづくりを目指します。



現状の道路線形 (左) と土地区画整理事業内の道路線形案 (右)

※事業の施行により道路、公園、調整池などの公共用地が増加します。

## 住宅かさ上げの移転費用の概算まとまる

下安家地区漁業集落防災機能強化事業説明会

津波防災のため、住宅地と県道かさ上げが予定されている下安家地区では、11月30日、下安家地区漁業集落防災機能強化事業に関する説明会が行われました。

説明会では、宅地かさ上げによる、住宅移転費用や

立ち木の補償など、世帯ごとの移転補償費の概算が示されました。

また、住宅地や県道のかさ上げにより発生するくぼ地を解消するため、畑など住宅地以外の土地へのかさ上げについても説明が行われました。



説明を受ける下安家地区の住民

## 中長期的な復興に若手の意見を

復興むらづくり若手座談会

11月9日、生涯学習センターで村の20代〜40代で構成される復興むらづくり若手座談会が開催されました。

同座談会は、防潮堤や高台移転など、ハード事業の復興だけではなく、人やライフスタイルに注目した中長期的なむらづくりを考えるため、岩手大学農学部

より実施されたものです。継続的に開催し、村で生活する若者の意見を取りまとめ、今後のむらづくりに取り入れる予定です。

今回の座談会は「野田村のいいところ」をテーマに話し合われ、マリンスポーツやのんびりした村の生活といった若者視点での村の魅力を意見交換しました。



村の若手を中心に活発な意見交換が行われました

## 災害公営住宅の間取りの考え方示される

災害公営住宅に係る事業関係者説明会

11月25日役場会議室で災害公営住宅に係る事業関係者説明会が開催されました。説明会では村と県が建設する2種類の災害公営住宅

の間取りの考え方が説明されたほか、各住戸別の家賃と入居から6年目以降の払い下げ価格の目安が説明されました。

### 災害公営住宅の間取り

建設主体	村	県
間取り	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸建て、平屋住宅</li> <li>総床面積 (A型55㎡、B型65㎡、C型75㎡)</li> <li>廊下の有無により、合計6種類の間取りの中から選択</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2連棟、2階建て住宅</li> <li>2連棟、平屋建て住宅 (21地割団地のみ)</li> <li>総床面積75㎡</li> </ul>
入居予定時期	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年から、完成次第順次入居予定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>25地割団地:H25年春ごろ</li> <li>21地割団地:H25年秋ごろ</li> </ul>

### 災害公営住宅の払い下げ価格例 (入居から6年目の場合)

住宅	6年目の払い下げ目安額 例：Cタイプ住宅の場合 建築費用1100万円－(約33万円×5年経過)⇒約930万円 (経過年数1年ごとに、約33万円価値が減少)
土地	払い下げ時点の不動産評価額で払い下げ

※災害公営住宅は、入居6年目以降、「建物のみ」または「建物+土地」の2つの方法で払い下げをすることができます。  
 ※建物のみ払い下げをした場合、土地使用料が発生します。



# くらしを支えるみんなの税金

## 野田中生の 入選作が決定

納税に対する考えを正しく理解することを目的として、村と納税貯蓄組合連合会（大沢吉雄会長）は、「中学生の税の作文コンクール」を開催しました。  
コンクールには野田中学校（藤岡宏章校長、生徒131人）の生徒13人が応募し、うち1人が県納税貯蓄組合連合会優秀賞に輝きました。ここでは、最優秀賞と優秀賞を受賞した生徒の作文を紹介します。また、野田中の長年の積極的な取り組みが評価され、全国納税貯蓄組合連合会から感謝状と副賞が贈られました。

### 最優秀賞 県納税貯蓄組合連合会優秀賞・野田村長表彰

#### 「未来のための義務」

3年・澤口 帆南



近頃、毎日のようにニュースで取り上げられている税金。国会案では消費税が今の五パーセントよりかなり上がるということです。その案が上がる前には、テレビで脱税する政治家や、公費で豪遊する公務員のニュースもありました。それを見た時は、税金がそんなことに使われるのなら、納めたくないと思っていました。

いたのを見て興味を持ちました。そこで調べを進めると、税金は私達のために、学校、医療費など思った以上に私の身近でたくさん使われていることが分かりました。今まであまり意識して支払っていなかった税金が、こんなにも身近で私達の快適な生活のために使われていることに本当に驚きました。

これだけ様々な場所で税金が使われているのなら、国会で消費税増税を提案するのも無理ないと思います。なぜなら、このままだと税金は、収入より支出が多いために不足し、増税を必ずしなければならなくなると思うからです。もし、消費税としての税収入がなるとすると、労働者達の給料から納められる所得税を増税しなければならなくなり、労働者の負担が大きくなってしまいます。

また、私達が将来社会に出て働くことになったとき、今より高齢者の割合が高くなります。そのため、少ない労働者が多くの高齢者の分まで働かなければならな

しかし、たしかにそのような、ニュースを見ることもありますが、自分の身の回りの学校や図書館、道路など税金が有益に使われている例も見ます。それらのことにも目を向けなければなりません。そこで私はなぜ今、増税する必要があるのか、本当に必要なのかについて考えてみました。

私は末っ子で、両親と七十才になる祖父と暮らしています。世間でよく言われている少子高齢化という言葉がそのままではまる家族です。私は両親と祖母には元気で暮らしてほしいと思っていますし、これからは充実した生活を送って貰いたいと思っています。

くなくなるのです。税の知識にとぼしい私が考えてもそれは大変なことだと思っし、その影響で、働きすぎて病気になるってしまう人が増えてしまおうと思います。だからこそ、私は、今から少しずつ、税収入の増加を見込める消費税を増税する方が適していると思います。私は、税金について知る前は

「消費税が増税したら私達の負担が大きくなるし、増税してもあまり意味がないのではないか。」  
「消費税が増税してあまり好印象は持てませんでしたが、私達も税金のしくみについて興味をもち、調べたことで自分の税に対する考えを変えることができました。私達も税金のしくみを知らずに生活していた私達が情けなく思えました。そして、税金のありがたさと重要さを改めて知ることができました。これからは、税金に感謝して生活していきたいと思っています。」

でもやがて両親が高齢者になつたら、私の力で両親と祖父母の生活を支えなければなりません。現実として考えると難しいと思ってしまう。そんな私の不安と今の日本の状況は似ていると思わずにはいられません。

現在、日本は少子高齢化という大きな問題を抱えています。日本人の平均寿命はここ三十年間で約十歳も延び、今では世界一の長寿国となりました。その一方、将来の働き手となる子供の出生率は急激に低下しています。このままでは十年後には国民の四人に一人が六十五歳以上の高齢者となります。今まで働き手は五人

優秀賞 村納税貯蓄組合連合会会長表彰  
「身のまわりの税」  
3年・中村 亮磨



税は僕達のまわりでたくさん使われています。学校でも普段から使っている机、教材などが全て国民の税金でまかなわれています。また、僕達の住む野田村では税金によって中学生までの子の医療費が無料になっています。病気を防ぐための高額なワクチンも無料です。このような税の使い方をしている野田村を、僕は誇りに思います。

昨年、僕達の村は震災で被害を受け、村の姿は大きく変わりました。その復興の手助けをしたのは他でもない税金の存在です。道路や鉄道など交通機関の復旧、仮設住宅の建築などは、全て税金のおかげでできています。正直かつての僕は、税に

で一人の高齢者を支えているのが、今後は働き手三人で一人の高齢者を支えていかなければならなくなる計算になります。よって、ますます深刻な問題に進展していつてしまいます。その問題点を具体的にあげてみると社会保障の費用が増えていくということ、費用を負担する働き手が減っているということがあります。

福祉先進国のスウェーデンでは毎年、福祉関係の予算が、政治予算の五十パーセントを超えているそうです。そのため、労働者は給料の約半分を税金として納め、国民負担率は約七十パーセントにもなるそうです。しかし、日本では税金を払っても将来の不安があるのに対して、スウェーデンでは税金を払えば将来は安心できるといいます。

国によって税金の使い方とは違って、どちらがいいかは今は言えません。けれども私は増税しても、将来の心配をしなくてよい使い方をするのが一番だと思っています。より豊かな未来に希望を託すためにも国民一人ひ

とりが正しい税金の理解を深め、お年寄りや弱者が税金の恩恵を身を持って感じる事が出来る、税金が生かされた社会になればいいなと思います。そして、それが実現されるように私も、もっともっと勉強して国を支える力になりたいです。

最優秀賞 久慈地区納税貯蓄組合連合会会長表彰  
「増税はよいことなのか」  
3年・鈴木 彩花



私は最近まで税金を身近に感じることはありませんでした。買い物をして代金を支払うとき、「私達は税金を納めることが義務らしいけれど、そもそも税金は何に使われているのだろうか。」と、ただ漠然と思うだけでした。

しかし、インターネットのニュースコーナーで消費税の増税が取り上げられてわなくてはならない税は、めぐりにめぐって僕達の身のまわりのものに姿を変えて、暮らしを豊かにするために戻ってくるのだなあと感じます。

最近「増税」という言葉をよくニュースや新聞で見ます。現在の五%から案として出されている十%は生活にかなりの変化をもたらすと思います。しかし、そのことについて、僕はこう考えました。自分達が払う税が増えるのは厳しいことかもしれないけれど、その分、暮らしを豊かにするものや命をつなぐものも増えてくるのではないかと……。

税は、不要なものではなく、今のそして未来の暮らしを支える大切なものだという考えを持ち続け、他の人達にもその大切さを知ってもらえるように僕は伝えていきたいです。



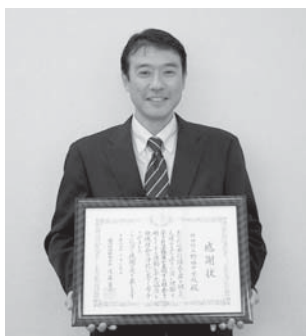


写真左から小田村長、坂下一男さん、二又文雄・村消防団団長

## 永 坂下留藏さんに秋の褒章 年の消防活動に褒章

このほど、平成24年度の秋の叙勲が発表され、長年にわたり消防団活動に尽力したとして、種綿地区の坂下留藏さん(80)が瑞宝単光章を受章し、長男の一男さんへ伝達されました。

同氏は昭和37年から村消防団に所属し、平成7年からは副分団長として活躍し、平成9年に退団するまで村の消防活動に尽力しました。



(写真上) 感謝状を受け取った  
柏館秀一副校長(10月から赴任)  
(写真左) 法務大臣表彰を受け  
取った土内徳一郎さん

## 長 土内徳一郎さんに法務大臣表彰 年の更生保護事業に功績

東京都で開催された「平成24年度保護司等中央研修会」で、保護司として活動する土内徳一郎さんが法務大臣表彰を受賞しました。

土内さんは平成4年から、犯罪を犯した人の更正活動を行う保護司に委嘱され、長年の保護司活動が評価されての受賞となりました。

野田中学校も社会を明るくする運動を通じて保護司活動に協力したとして、盛岡保護観察所長から感謝状を受けました。

## い 山下愛蔵さんに白寿祝贈呈 つまでも長生きで

南浜地区の山下愛蔵さんは、11月18日に99歳の誕生日を迎えられ、村から白寿祝いの記念品と1万円相当の村共通商品券が贈呈されました。

現在でも極力自分の力で生活を送っている山下さん。家族は「規則正しい生活を送ることが長寿の秘訣なのでは」と話していました。



白寿祝を受け取った山下愛蔵さん。山下さんは現在、子ども5人、孫16人、ひ孫12人、玄孫4人の子宝に恵まれています

## 米 県納税功労者表彰 田納税貯蓄組合の活動に県知事表彰

多年にわたる納期内納付の功績が認められ、米田納税貯蓄組合(外館耕太郎組合長)に県知事表彰が授与されました。

また、11月12日には久慈地区納税功労者表彰式が行われ、愛宕町第2納税貯蓄組合(中野幸子組合長)、小野寺定義さん(間明納税貯蓄組合)、米田豊さん(土内納税貯蓄組合)の1団体2個人に対して、納税活動の功績が認められ、久慈地区納税貯蓄組合連合会長表彰が授与されました。



県知事表彰を受けた  
外館耕太郎さん



優秀賞 村納税貯蓄組合  
連合会会長表彰  
「税の使い道」  
2年・中野 睦弓

現在、テレビや新聞で増税の話題が世間をにぎわしている。先日、国会でも衆議院で消費税増税の法案が可決されたばかりだ。にも関わらず、私は今まで税についてほとんど興味なかった。しかし、この話題を耳にするようになってからは、「税」とは何だろう、「税」はどのようなにして使われているのだろう、と疑問を持つようになり、調べてみることにした。

まず、今、日本では、「税」と言ってもいろいろな種類があることが分かった。例えば私たち中学生にとっても一番身近な消費税がある。買い物をするたびに支払っているが、普段、私はほとんど気にすることがなかった。でも、金額の大きい物を買うとなると、その消費税の額に驚いてしまうこと

もあった。また、消費税の他には、給料にかかる所得税、アルコール類にかかる酒税、まだまだ上がると言われているたばこ税など、私たちの生活に密着しているものばかりだ。そうは言っても、私たちはただただ「税」を納めているわけではない。その分るのである。児童・生徒一人当たりの年間教育費は中学生で約九十六万円、警察・消防費は国民一人当たり約四万円、医療費は国民一人当たり約十万円、ゴミ処理費用は国民一人当たり約一万六千円と、私たちの身近な所で使われていることが分かる。ゴミ処理にも税金が使われていることには、驚いたが、私たちが日常生活している道路、公園など、使っている道路、公園など、ありとあらゆるものに税金が使われていることを知った。また、東日本震災などの災害にも、たくさん税金が使われてきた。私の住んでいる仮設住宅もその一つだ。

今回、調べてみて、私たちのために税金が使われていることはよく分かった。では、今後増税は本当にしなければならないことなのか。今、私は、増税をすることによって、いろいろな所に問題が生じてくるのではないかと思ってしまう。しかし、「税」のことを知れば知るほど、反対とばかり言っているだけでは現実も見えてきた。なぜなら今の日本は、少子・高齢化という問題が大きくなり、近い将来、社会保障費が保てなくなる可能性があるからだ。だから私は、賛成とも反対とも言い難いのだ。私たち中学生が社会人になるころには、もっと大きく重要な社会問題になっていると思う。やはり、今から少しずつでも、増税について真剣に、考えなければならぬと思った。

### 農業委員会委員選挙

①村に住所を有する人  
②平成25年3月31日現在で20歳以上の人  
③10アール以上の農地を耕作している人  
④①と②の人と同居する親族または配偶者で、耕作に従事する日数が年間を通じておおむね60日以上の人

---

### 岩手海区漁業調整委員

①村内に住所または事業所を有していること。  
②1年に90日以上漁船を使用する漁業を営み、または漁業者のために漁船を使用して行う水産動植物の採捕もしくは養殖に従事するものであること。  
③20歳以上の人

■問い合わせ 選挙管理委員会 ☎78・2111  
農業委員会 ☎78・2934

## 農業委員会委員、 岩手海区漁業調整委員会委員 選挙人名簿の登録受付

次の通り、選挙人名簿の登録申請を受け付けます。なお、平成23年度に登録している人には別途通知しますので、以下の登録要件に該当する方は忘れずに提出してください。

※条件に該当する人で申請書が配布されない場合はお問い合わせください。

■問い合わせ 選挙管理委員会 ☎78・2111  
農業委員会 ☎78・2934



## 社 村社会福祉大会 社会福祉の貢献に表彰

11月23日、総合センターで第9回村社会福祉大会が開催され、社会福祉の発展に寄与した村民をたたえるため、小田祐士大会長と澤口栄一村社会福祉協議会長が、多年にわたる社会福祉の推進などに貢献した7個人5団体を表彰しました。

大会宣言として、村内で活躍するボランティア団体のチーム北リアス現地事務所員・塩田朋陽さんが宣言案を朗読したほか、被災地NGO協働センター代表の村井雅清さんを講師に迎えて「災害ボランティアの心構え」をテーマとした講演が行われました。



表彰状を受け取る大沢貞雄さん

◆村社会福祉大会長表彰  
△社会福祉事業功労▽大沢貞雄(村老人クラブ連合会理事)、大平茂(同会長)、中原基代志(村身体障害者協議会会長)、日形井ナツ(村母子寡婦福祉協会監事)、中野千江(民生委員・児童委員)  
△共同募金運動功労▽小田商店、まちの薬局  
△褒賞▽水上妙子(在宅介護者)  
◆村社会福祉協議会長表彰  
△寄付行為▽大場博子、社会福祉法人日の出町社会福祉協議会、社会福祉法人北心会小さな森保育園、協豊会

## 熱 北リアスソフトバレーフェスタin野田 戦！ソフトバレー

第16回北リアスソフトバレーフェスタin野田2012(野田村バレーボール協会主催)は11月18日、村体育館で開かれ、秋田県を含む県内外から43チームが参加し、熱戦を繰り広げました。入賞チームは次のとおりです。

- ▼ヤング ①wingsバード(盛岡市) ②wingsエッグ(同) ③MSVX-KAKUMARU(紫波町)
- ▼シルバー ①しもくん(久慈市) ②めんこい倶楽部C(同) ③フンステップ(S)(同)
- ▼ゴールド ①大館ソフトA(大館市) ②フンステップ(G)(久慈市) ③オランダ島(山田町)
- ▼レディース ①南アルプス(野田村) ②ピンクドラゴン(大槌町) ③さくらB(久慈市)



白熱の試合展開が繰り広げられました

## 昔 野田小学校 脱穀体験 ながらの脱穀体験

村と野田小学校主催の脱穀体験は11月12日、同校付近の田んぼで開かれ、同校の4年生36人は昔ながらの千歯こぎや足踏み式脱穀機に挑戦しました。

児童は自分たちで田植えから稲刈りまでを手がけ、はせ掛けにしていた稲穂を抱え、地元農家の指導で機械にかけました。

昔ながらの足踏み式脱穀機では、稲をあてた瞬間に黄金色のもみが勢いよくはじけ飛び、児童は大喜びしました。



足踏み式脱穀機に挑戦する児童



写真後列左から、熊谷一之さん、中野公貴さん、堀越大樹さん、前列左から土内嘉理さん、澤里伸介さん、大下巧さん



(写真左) 川崎聖人さん、(写真右) 小野翔也さん(左)、間明渉さん(右)

## 今 村の選手 県大会で多数入賞 後の活躍に期待

このほど行われた高校新人大会ウェイトリフティング競技県大会と全国高校柔道選手権大会県大会で村の選手が多数入賞しましたので、紹介します。(敬称略)

### 高校新人大会ウェイトリフティング競技県大会

- 大下 巧 (53kg級 第2位)
- 澤里 伸介 (62kg級 第2位)
- 土内 嘉理 (69kg級 第2位)
- 堀越 大樹 (85kg級 第2位)
- 中野 公貴 (85kg級 第3位)
- 熊谷 一之 (94kg級 第3位)

(すべて久慈工高)

### 全国高等学校柔道選手権大会岩手県大会

- 小野 翔也 (66kg級 第2位、久慈高)
- 間 明 渉 (団体戦優秀選手賞、久慈高)
- 川崎 聖人 (81kg級 第3位、盛大附)

## 活 村産業まつり、村文化祭展示部門同時開催 気にあふれた2日間

11月3、4日、役場周辺で野田産業まつりと村総合文化祭展示部門が開催されました。

村産業まつりでは山ぶどうや福来豚など、村の特産品販売が行われたほか、3種類ある山ぶどうジュースを飲み比べる、利き山ぶどう大会も開催。珍回答続出で会場は盛り上がりました。

村文化祭展示部門では、小・中学生の絵や習字などの作品や、写真、各種サークル活動などで制作した作品が展示され、来場者はよりすぐりの芸術に足を止めていました



手作り作品を眺める来場者



意外と難しい利き山ぶどう大会



フィナーレのもちまきにはたくさんの来場者が集まりました



## 本 地震津波避難訓練 番さながらの緊張感

11月18日、村内で地震津波避難訓練が実施されました。訓練は早朝6時に三陸沖で震度5の地震が発生し大津波警報が発令されたと想定して行われ、消防職員や消防団員など180名が出動し、約500人の住民が各避難所に避難しました。

今回の訓練では東日本大震災の教訓をもとに、「津波が防潮堤を越えた、避難せよ」といった強い口調で避難を呼びかけるなど、本番さながらの緊張感を持って行われました。



村民広場に集合した消防関係者ら



愛宕山を目指す避難訓練の参加者



## 平 新館遺跡発掘調査 現地説明会 平安時代の遺跡発見

城内地区高台団地の造成が予定されている、久慈工業高校付近の高台で、村教育委員会が県教育委員会の協力で発掘調査を実施したところ、多数の遺構が発見されたことから、1日に現地説明会が開催されました。

発見された遺跡（新館遺跡）は、土器などから平安時代（西暦1000年ごろ）の遺跡とみられ、建物などの柱穴が多数見つかったほか、丘陵の最高部を取り囲むような、深さ1.5mの堀が発見されました。

遺跡の特徴から古代蝦夷の防御性集落の可能性があるとみられています。同遺跡の調査成果は今後、県教育委員会の協力で報告書としてまとめられる予定です。



(写真上) 遺跡上部の堀の説明を聞く参加者  
(写真右) 建物跡とみられる整列した柱穴



11月12日に東京都内で行われたグッドデザイン賞授賞式の様子



杉コレクションに招待された児童と保護者ら

## い 村などグッドデザイン賞共同受賞 すがつないだ交流にグッドデザイン賞

昨年度、宮崎県日向市の小学3年生の安田圭沙さんが東北支援のために思いを込めた「だっこのいす」が、宮崎県の杉コレクションでグランプリ作品となり、多くの共感を呼びました。今年の1月には、「だっこのいすを東北に送るプロジェクト」として、野田村にいが寄贈されていましたが、これらの活動に対して、このほどグッドデザイン賞が村をはじめ、関係者らに授与されました。

この交流を機に、今年度の杉コレクションに野田小学校から応募する機会があり、安田圭沙さんと同学年の4年生から32作品が応募され、次の3名が東日本被災地支援部門「みんなも笑顔になれるで賞」を受賞し、11月に宮崎県で行われた最終選考会の表彰式に出席しました。

【受賞者／作品名】※今年度の作品テーマ：やたい  
沢里七華さん／えがおクッキーやたい  
小野寺菜々花さん／うさぎの始めた森やたい  
三上京史くん／とくなゲーム屋たい

## 旬 野田小学校サケの日学校給食会 のサケを学び、味わう

野田小学校の6年生26人は、11月12日に「鮭の日」学校給食会を開催し、サケの生態に関する学習会のあと、村で獲れたサケを使った給食を味わいました。

※鮭という漢字は、魚へんに「十一十一」と書くことから、11月11日は鮭の日となっています。



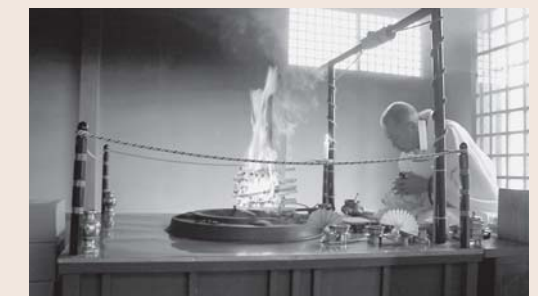
サケのホイル焼きを一気にほおぼる児童

## 新たなのだ塩関連商品が誕生!

### のだ塩御守りストラップ 販売開始

株のだむらでは、厄除け、魔除けの効果があると言われる塩を使った「のだ塩御守りストラップ」の販売を11月から始めました。

同商品は小ビンに詰めたのだ塩を、約200年前から「なでベコ」を安置している盛岡市千手院でご祈祷してもらったもので、同社の外館則男支配人は「塩の魔除けや、なでベコの幸運が期待できる」と話しています。



のだ塩にご祈祷を捧げる様子  
(盛岡市千手院、村観光協会提供)





# ありがとう

復興支援に関する話題をお知らせします

## 歌手の今井さん被災地の親子を応援

11月18日、野田村保育所にボーカルダンスグループSPEEDの今井絵里子さんが訪問し、同保育所の完成記念として「母と子のコンサート」を開催。歌やダンス、絵本の読み聞かせを行い、被災した親子を励ました。



手話を交えながら絵本の読み聞かせを行う今井さん

## 夜も明るく！太陽光LED街路灯を贈呈

(株)ジュークス（城内治代表取締役社長）と大川精螺工業(株)（大川克良代表取締役社長）では、震災で街路灯が少なくなった地区のために太陽光LED街路灯など11点を贈呈しました。



目録を手渡す城内代表取締役社長(左)と大川代表取締役社長

## 復興支援に250万円の寄付

11月26日、アサヒビール(株)岩手支社（菅原雅之岩手支社長）から復興支援のため250万円が寄付されました。



目録を手渡す菅原支社長

## 岡崎市に感謝の思い届ける

これまで多くの支援をいただいた愛知県岡崎市の住民にお礼をするため、下泉沢の広内和之さんが11月19日、同市を訪問し、感謝の想いを伝えました。村出身で広内さんの同級生、日當郁夫さん（愛知県警）の故郷を支援するため、同市では柴田泰文さんなどが岩手県野田村復興支援会を立ち上げ、継続的な活動をしていただいています。



写真左から広内和之さん、内田康宏岡崎市長、日當郁夫さん、柴田泰文さん

## 枕木に復興の願いこめる

11月18日、三陸鉄道(株)は、南浜地区で枕木プレート設置式を行い、同鉄道を支援する74人が名前やメッセージを刻印したプレートを鉄道の枕木に貼り付け、早期復興を願いました。



枕木にプレートを張り付ける参加者

## 野田小にディズニーリゾートがやってきた！



ミッキーの登場に大はしゃぎする児童たち

11月9日、野田小学校にミッキーマウスなどのキャラクターが訪問。突然現れたミッキーたちに児童たちは声をかけたり抱きついたり大はしゃぎで喜びました。

## 保育所の入所の申し込みを受け付けます

入所を希望する場合は、期限内に申し込みください。継続して同じ保育所に入所を希望する人（書類提出のみ）、入所中の保育所を来年度から変更したい人、村外の保育所への入所を希望する人も申し込みが必要です。

### ■入所できる人は？

保育所は、保護者が仕事や病気などで日中子どもを保育することができないとき、保育士が保護者に代わり就学前の子どもたちを預かる施設です。

- ① 保護者が仕事や求職活動中のため日中保育できない（会社員、自営業、農漁業など）
- ② 保護者の出産や病気などで保育できない場合
- ③ 保護者が家族を介護している場合

### ■申込方法と提出先は？

申込書の配布は、各保育所と役場住民福祉課で行います。

申し込みは、家庭で保育できないことを証明する書類（就労証明書など）、保育料を決定するため税務資料の閲覧を承諾する「同意書」などが必要です。または住民福祉課へ提出してください。

### ■面接日程は？

新規入所、入所先の保育所変更および村外の保育所に入所を希望する人は、左記の日程で面接を行います。

### ■入所決定 3月1日頃

問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2927

### ■募集内容、面接日程

保育所名	受付月日	定員
野田村保育所 ☎78・2162	2月4日(月) 15:00~17:00	90人
日向保育所 ☎78・3130	2月5日(火) 16:00~17:00	20人
玉川保育所 ☎78・3192	2月6日(水) 16:00~17:00	20人
住民福祉課 上記で面接できないとき	2月7・8日(木・金) 9:00~12:00 13:00~17:00	—

○申込受付期間 1月7日~1月25日

○募集範囲 0歳から就学前まで

## 村内放射線量調査結果 (抜粋)

測定結果は最大で0.09μSv/時で、国の定める基準値1mSv/年(0.23μSv/時)を大幅に下回りました。なお、下記以外の測定結果については、来月以降、ホームページで公開する予定です。

■問い合わせ 住民福祉課☎78・2927

測定場所 (地上1m)	測定値 (単位 μSv)			
	11月5日	11月15日	11月19日	11月26日
役場	0.05	0.07	0.05	0.04
横合中央公民館	0.07	0.04	0.06	0.05
野田玉川駅	0.05	0.03	0.06	0.05
野田小学校	0.08	0.03	0.05	0.07
野田中学校	0.07	0.05	0.07	0.07
野田村保育所	0.07	0.07	0.05	0.05
日向保育所	0.06	0.05	0.06	0.05
玉川保育所	0.06	0.06	0.04	0.07
米田集積所	0.08	0.03	0.09	0.05

### 食育だより

## ぼくも わたしも 虫歯がなかったよ!

11月13日に行われた3歳児健診で、虫歯のなかった子どもたちを紹介します。虫歯にならないように普段頑張っていることやこれからの決意を聞きました。



米田凜音ちゃん(米田)  
—ママから—  
これから一緒に歯磨き頑張ろうね。



崎山泰雅くん(下新山)  
—パパから—  
仕上げ磨きを欠かさずにしています。



山下朝陽くん(港)  
—ママから—  
ブルーバスターの歯ブラシで頑張っています。



新刊紹介

# 図書館だより

## 十二支のおはなし 内田麟太郎・作

年暮れに、神様が言いました。「新年のごあいさつに来なさい。はやい者から順に十二番目まで、一年間ずつその年の大将にしてあげよう。」動物たちは大喜び。さてさて、誰が一番になるのやら…。

## おしょうがつさん どんどこどん 長野ヒデ子・作絵

家中を大掃除して、鏡餅を飾って、年越しそばを食べて…。あらたまった気分、新しいお正月を迎えましょう！

忘れられつつある日本の大切な心、新年を迎える心を子ども達に伝える絵本。

## 指輪物語 J.R.R.トールキン・作

恐ろしい闇の力を秘める黄金の指輪をめぐり、小さいホビット族や魔法使い、妖精族たちの果てしない冒険と遍歴が始まる。数々の出会いと別れ、愛と裏切り、哀切な死一。

冒険とロマンへの限りない夢を満載した今世紀ファンタジーの最高傑作。

### ■ 1月の「おはなし会」

図書館ボランティアグループ「あっぷっぷ」による絵本や紙芝居の読み聞かせの会です。リクエストも受け付けますので、どうぞお気軽にお越しください。

- 日時 1月19日(土) 14:00～
- 場所 村図書館内 絵本コーナー

### ■ 読書感想文等コンクールに応募してみませんか

読書感想文等コンクールの締め切りが近づいています。本を読んで心に残ったことを文章にしてみませんか？応募をお待ちしております。

- 応募期日 1月25日(金)
- 提出先 村教育委員会事務局または村立図書館



## ～ 図書館からのお知らせ ～

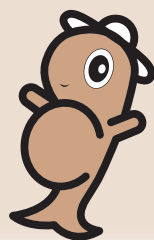
### 勉強机を活用しよう！

図書館には新しく勉強机が整備されました。館内でも暖かく利用しやすい空間になっています。図鑑や辞典などで調べものもできるので、勉強や読書をする際には、ぜひご利用ください。

また、児童室にはマットとテーブルを設置しました。座って絵本を読んだりゆったりできるスペースになりましたので、ぜひこちらもご利用ください。

### のんちゃんネットが付きました！

※携帯電話も今までどおり使用できます。  
のんちゃんネットの番号 ☎78・2938  
携帯電話 ☎090・7069・2938



## 美しい溪流に癒されながら

### いきいきライフ「おいらせ溪流」ハイキング

11月14日、いきいきライフ「おいらせ溪流」ハイキングが青森県十和田市で行われ、17人が参加しました。

参加者は、石ヶ戸地点から雲井の滝までの2.6kmを歩き、紅葉の時期は少し過ぎていましたが、優雅に流れる溪流を眺めながら楽しく歩いていました。また午後は、蔦沼を見学した後、明治時代に開業され、歌人の大町佳月がこよなく愛したと言われている蔦温泉で疲れた身体を癒しました。



蔦沼を背景に記念撮影！

## 異国の食文化に触れる

### 食べ物からみえる異文化「ベトナム編」

11月17日、三陸とアジアをつなぐ協議会による食べ物からみえる異文化「ベトナム編」が村総合センターで開催され、約25人が参加しました。

地場産品で料理をテーマに、村産の食材を使いながらベトナムの留学生が中心となって参加者に料理を教えてくださいました。作った料理は「揚げ春巻き」「ベトナム風麺」「アボカドのデザート」「ベトナムコーヒー」といったどれも美味しいベトナム料理で、参加者は異国の食文化に触れる事ができた有意義な一日となりました。



揚げ春巻きの作り方を教わる参加者

## 明内横合チームが優勝！

### 第11回世代間交流パークゴルフ大会

今年度の村民体育大会最後の種目となる第11回世代間交流パークゴルフ大会が11月11日、アジアの広場で行われました。

今回は、グラウンドゴルフ競技をパークゴルフ競技に替えて行い、参加した5チームは晴々とした天気の下、紅葉を満喫しながらプレーをしていました。また、小学生から高齢者までの幅広い年代が参加し、世代を超えて楽しくプレーをしている様子が見られました。

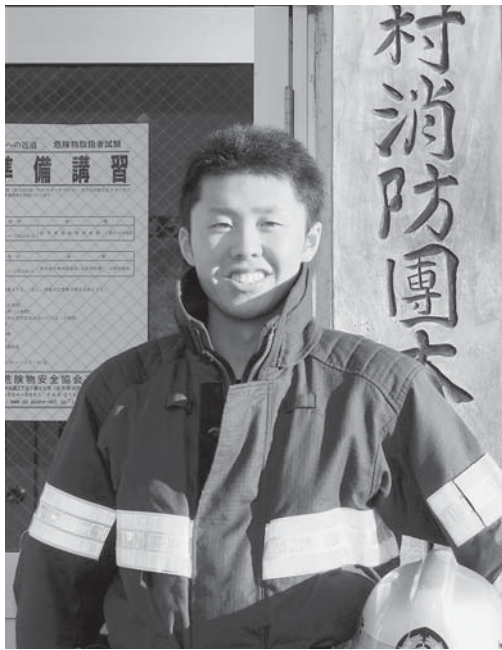
試合結果は、次の通りです。

**団体の部** 優勝 明内横合、準優勝 泉沢中平、3位 米田南浜  
**個人の部** 優勝 中村敦子、準優勝 小野寺忠雄、3位 柳沢則子



優勝した明内横合チーム





N O D A N C H U  
の  
だんちゅ  
野田人

地域住民の安心安全  
をめざします!

藤森 拓也さん  
20歳・米田

お仕事、普段の心かけは久慈広域連合久慈消防署です。震災をきっかけにこの仕事を目指すようになりました。早く仕事を覚えて、一人前になりたいです。

趣味は  
スノーボード、野球、フットサルです。

困っていることは  
当番の日に、家に帰るまでの道のりが、眠くてきついです。

好きなものは  
ホタテ、桃のゼリーです。ちなみに苦手なものは、エビです。

自分の性格は  
負けず嫌いです。他の人からはよく、マイペースだと言われます。

ほしいものは  
パソコンがほしいです。

理想の異性のタイプは  
本田 翼さんみたいな人です。

村について  
早く家を建てる場所を開拓してほしいです。

# 1歳になったよ

まの  
茉希ちゃん  
(種綿)  
種綿勇一さん・京子さん 二女  
お父さんから  
おにいちゃんおねえちゃんに負けないで  
いっぱい食べて大きくなってね!



けいじろう  
慶次郎くん  
(旭町)  
滝沢孝博さん・麻理子さん 長男  
おとうさん、おかあさんから  
元気に大きくなってね!



まいか  
舞佳ちゃん  
(玉川)  
本多洋史さん・久美子さん 二女  
お母さんから  
歩けるようになったら一緒に  
たくさん散歩しようね!

ひろ  
陽彩ちゃん  
(門前小路)  
坂本博志さん・育子さん 二女  
家族みんなから  
スクスクもっともっと  
丈夫に育ってね!



おわびと訂正  
広報のだ11月号21ページ、1歳になったよの記事に誤りがありましたので改めて掲載いたします。関係者の皆さまにはご迷惑をおかけいたしました。お詫びして訂正いたします。

とわ  
永遠くん  
(横町)  
北田雅徳さん・広子さん 長女  
お父さんお母さんから  
ちっちゃく生れたけど、  
おっきく育ってね!



## 広報クイズ のだ塩御守りが5人に当たる!

今月の『広報のだ』を読んで、クイズにお答えください。  
Q. 12月8日に行われたのは何まつり? (ヒント20字)  
①ホタテ ②しお ③のんちゃん

■応募方法 はがきに答えと住所、氏名、イラストなどを書いて、次の住所に送ってください。  
〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田20-14  
総務課 広報クイズ担当

■応募期限 1月11日(金)  
■先月号の答え ①のんちゃん  
■先月号の当選者 ささきみりさん、打座怜汰くん、明内美咲さん、打座悠希くん、P.N.大ちゃん大好きさん

## 野田村保育所に 太陽光LED外灯を設置



野田村保育所に設置されたLED外灯

村では県企業局の平成24年度クリーンエネルギー導入支援事業補助金を受け、野田村保育所に太陽光LED外灯を2基設置しました。

同保育所は、今年10月に完成。災害時には、避難場所としても使用される予定であることから、通常の防犯灯の役割とも併せて避難誘導灯としても活用される予定です。

太陽光で発電された電気はバッテリーに充電され、1日約8時間点灯可能です。

# 特対課 つうしん

## 生活ごみが11.4トンを増加しています

10月のごみの総排出量は225.1トン(災害ごみ105.8トン含む)でした。前月比で52.7トン、前年同月比では114.8トンと大きく増加しました。これは前月より災害ごみが43.7トン、燃えるごみが15.9トン増加したことによります。特に生活系の燃えるごみが11.4トン増えていますので、家庭でのごみの減量化にご協力をお願いします。

ごみの排出量 (単位:トン)

種別	10月分	前月比	前年同月比
燃えるごみ	211.9	+59.6	+118.8
燃えないごみ	6.1	△2.5	△1.1
資源ごみ	7.1	△4.4	△2.9
合計	225.1	+52.7	+114.8

(資料:久慈広域連合)

問い合わせ 特定課題対策課 ☎78・2963

## アポイの樹屋呼ぶまち 友好町村だより 北海道様似町 142

町は10月5日、幌満コミュニティセンター(旧幌満小学校)内に、アポイ岳地質研究所(通称:ジオラボ・アポイ岳)を開設しました。

この施設は、かんらん岩で知られる様似の地質研究や住民の学習に活用しようと、アポイ岳ジオパークの学術顧問で元北海道大学准教授である、新井田清信先生の研究資料を保管展示。岩石カッターや研磨機、顕微鏡などを備えた実験室も整備しました。

11月からは、町民向けの「ふるさとジオ実験塾」が



石を手に説明する、研究所長に就任した新井田先生

### みんなのイラストコーナー

明内美咲さん(北区・17歳)  
P.N.大ちゃん大好きさん(門前小路・12歳)  
打座怜汰くん(門前小路・5歳)  
打座悠希くん(門前小路・11歳)

①のんちゃん、何をそんなに食べたの!?

②かわいくペロっ!!

③海をそばだから、塩かな??

④楽しそうなのんちゃん♪

### 技能講習会日程

講習科目	日程	受講料
玉掛技能講習	1/16~18	24,700円
小型移動式クレーン 運転技能講習	1/19~21	31,000円
アーク溶接業務 特別教育	1/22~23	16,050円

■定員 各30人  
■申込・問い合わせ 久慈労務者協会 ☎53・4575





のんちゃんは大人気!  
(11/3,4 村産業まつり)



巨大なジオラマで復興の様子を確認しました  
(11/3,4 村文化祭展示部門)



お兄さんに運転のしかた教わったよ  
(11/3,4 久慈工祭)



工作機械もお手の物!  
(11/3,4 久慈工祭)



プロレスラーと綱引き対決!  
(12/8 ホタテまつり)



ものすこくなが〜い血回し  
(12/8 ホタテまつり)

戸籍の窓口 11月受け付け分 (敬称略)

★お誕生おめでとう  
星野 響 揮 (勇人・理加) 下泉沢  
小野寺 柚 華 (修司・里美) 下明内

♡いつまでもお幸せに  
(中村 康 晴 中 平  
長畑 裕 美 久慈市)

■ご冥福を祈ります  
白戸 稔 哉 (48) 中 平  
北村 幸 藏 (68) 前田小路  
小野寺 由 雄 (78) 下明内  
中野 茂 (73) 南 浜

人の動き  
男 2,240人 (±0)  
女 2,394人 (+7)  
計 4,634人 (+7)  
世帯数 1,662世帯 (+5)  
(人口、世帯数は外国人を含む)  
○村内の交通事故 人身事故 1件  
物損事故 7件  
○救急車出動件数 12件  
(うち村外 4件)  
○飲酒運転検挙者数 0人  
(平成24年8月1日からの累計1人)

駐在所より  
冬道での安全運転  
雪道での急加速、急ブレーキ、急ハンドルは、大きな事故の原因となります。車間距離を長くとり、カーブ手前では十分に速度を落とすなどして、事故防止に努めましょう。  
また、晴れていても橋の上やトンネルの出入口付近等は凍結している場合があります。手前で速度を落とすなど、十分注意して走行しましょう。  
■問い合わせ 野田駐在所 ☎78・2161

ほっとひといき  
▼今月で30歳に▼孔子曰く「三十にして立つ」。30歳になって独立した立場を持った一という意味だそうです▼私もとうとうやるべきことなすべきことに悩んでいる状況ではなくなったようです…。

野田村消防出初式

以下の日程で野田村消防出初め式を行います。  
■日時・場所 1月6日(日)  
9:00~ 村体育館 出初式  
10:30~ 城内地区 分列行進  
■問い合わせ 総務課 ☎78・2111

野田村新年興隆会

■日時 平成25年1月4日(金)  
13:00~  
■場所 国民宿舎 えぼし荘  
■会券 一人 3,000円  
■送迎バス  
行き 12:30役場発⇒12:35旧漁協玉川支所経由  
帰り 14:30、16:00発の2便  
■問い合わせ  
村商工会 ☎78・2012、  
産業振興課 ☎78・2926

小型除雪機を貸し出します

野田村むらづくり運動推進協議会(前田公司会長)では、町内会などに小型除雪機を無料で貸し出します。お気軽にご利用ください。  
■貸出内容  
○対象 町内会や自治会などの団体  
○基準 村道や生活道などの除排雪を村民自らが行うとき  
○貸出除雪機 原則1台(10.4馬力、除雪幅71センチ)  
○その他 燃料代や運搬などは使用者で負担  
■問い合わせ  
村むらづくり運動推進協議会(役場総務課 ☎78・2111)

小正月行事

■日時 平成25年1月15日(火)  
■場所 村民広場など  
■内容 どんと焼き、もちつきなど  
※今回もどんと焼きは火入れを行います。ビニールや針金プラスチックなどは、自宅に取り外し、会場には持ち込まないよう分別にご協力をお願いします。  
■問い合わせ  
野田村むらづくり運動推進協議会(役場総務課内) ☎78・2111

「なもみ」でみんなを無病息災にしよう!

小正月の伝統行事「なもみ」に来てほしい家庭を募集します。子どもたちの輝く未来を願い、無病息災、家内安全、五穀豊穡を祈りましょう。  
■対象 小学生以下(保護者の承諾が必要)  
■日時 平成25年1月15日(火)  
18:00~19:00頃

能力開発研修

■問い合わせ  
なもみ保存会事務局(担当:八幡) ☎78・2111

月 日	研修内容	申込期限
1/16~17	弥生会計基礎	1/4
1/22~23	弥生会計応用	1/8
1/29~30	Excel2007 初級	1/15
2/5~6	Excel2007 中級	1/22

■講習時間 9:00~16:00  
■問い合わせ 久慈職業能力開発センター ☎53・6261

債務整理のガイドラインをご存じですか?

「債務整理のガイドライン」を利用することにより、住宅ローンなどの免除を受けることができます。  
■メリット① 個人信用情報の登録など不利益を回避できます。  
■メリット② 国の補助により弁護士費用はかかりません。  
■メリット③ 手元に残せる現預金の上限が500万円を目安に拡張されています。義損金などは、上記500万円とは別に手元に残すことができます。  
■問い合わせ 個人版私的整理ガイドライン運営委員会 ☎0120・380・883

働いている調理師のみなさん

調理業務に従事する調理師は、2年ごとに就業地の保健所へ届出が必要です。忘れずに「調理師業務従事者届」を提出しましょう。  
■期間 1月4日(金)~15日(火)  
■問い合わせ 久慈保健所 ☎53・4987

土地には標準価格があります

被災地域では復興事業の妨げとなる投機目的の土地の買占めや不当な高値での取引を防止する必要があります。土地取引の際には、基準地価を参考にしましょう。土地取引についてお困りの人は市町村の土地利用担当課や、土地の専門家へ相談してください。また、不当な土地取引の情報をお持ちの方は、各市町村または県庁へ情報提供をお願いします。  
■問い合わせ 県環境保全課 ☎019・629・5268

東日本大震災無料法律電話相談

電話で相続や成年後見に関する手続き、住宅ローンや一般の借金などの相談を受け付けています。  
■実施期間 毎週月曜日~金曜日  
10:00~13:00  
■問い合わせ 県司法書士会 ☎0120・823・815

こころの健康電話相談

■日時 1月27日(日)9:00~17:00  
■内容 臨床心理士があなたの相談に無料で応じます。職場、家庭、学校のこと、どんなことでもかまいません。  
■問い合わせ 県臨床心理士会 相談電話 ☎019・604・2005

点字・音訳・手話・要約筆記スクール2012

■内容 視聴覚障がい者の情報環境に対する理解を深め、点字・音訳・手話・要約筆記(筆談)について学びます。  
■日時 1月6日(日)  
10:00~15:00  
■場所 アイーナ(盛岡市)  
■対象 県内在住の一般の人  
■定員 20名程度  
■受講料 無料  
■持ち物 筆記用具・昼食  
■申込期限 1月4日(金)  
■問い合わせ 岩手県立視聴覚障がい者情報センター ☎019・606・1743



国民年金保険料を納めましょう

国民年金保険料の納め忘れはありませんか。国民年金保険料を納めないままにしておくと、老齢基礎年金や障害・遺族などの事故が発生した場合の年金が受けられないことがあります。まだ納付がお済みでない人は、納付書を用意のうえ、お近くの金融機関、郵便局またはコンビニエンスストアの窓口で納付してください。また、納め忘れがなく、納付の手間がかからない、口座振替などによる納付もできます。国民年金保険料について不明な点がありましたら、役場住民福祉課窓口または年金事務所にお尋ねください。  
■問い合わせ 二戸年金事務所 ☎0195・23・4111 住民福祉課 ☎78・2928

今年もいよいよ年末ですね  
皆さまにはお世話になりました。来年も元気でいてセキモト美容院に来て下さい。来年もよい年でありますように…  
1月4日から営業します  
Beauty Salon セキモト  
九戸郡野田村大字野田28-12-7 TEL 0194-78-2475

村営住宅住居者を募集します  
■公募する住宅 村営上明内住宅 61.32㎡ (3LDK)  
■家賃月額(めやす) 9,400円~14,000円  
■入居資格 住宅に困っていて、次に該当する場合  
①同居者(その予定)がある  
②国税・地方税を滞納していないこと  
③別に定める収入基準に該当すること  
■申し込み・問い合わせ 地域整備課 ☎78・2932

住基カードを作りませんか  
写真つき住基カードは、運転免許証などのように公的な身分証明として、役場や銀行で利用できます。  
■受付窓口 住民福祉課  
■必要なもの 印鑑、顔写真(縦4センチ、横3センチ)、保険証などの身分を証明する書類  
■作成料金 500円  
■問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2928

皆さまの応援ありがとうございます!  
11月中に皆さまからいただいた支援の状況をお知らせします。  
■災害義援金 56万円 (累計10,197万円)



一歩ずつ  
前に

# 2年ぶりの活気 復活！野田ホタテまつり



新鮮なホタテを買い求める来場者

8日、野田漁港で野田ホタテまつりが、(株)シミズオクト様などの支援のほか、久慈工業高校の生徒などのボランティアの協力により、震災から2年ぶりに開催されました。

今回のホタテまつりで販売されたホタテは、震災直後の平成23年春に、幼生を採取し、1年半の間、十分な船や漁具を持たない漁師たちが丹精込めて育てたものです。10月には野田漁港にホタテの蓄養施設が完成し、安定的なホタテの出荷態勢が整いました。

イベント当日、ホタテの販売会場となった蓄養施設では、新鮮なホタテを買い求める来場者で長蛇の列ができ、漁港は久しぶりの活気ににぎわいました。ステージでは多数の郷土芸能や歌手、アーティストなどがイベントを盛り上げ、来場者たちは、漁業の復興がまた一歩進んだことを実感していました。



運営ボランティアに久慈工業高校の生徒も駆けつけました



潮通しの良い外洋で育ったホタテ



子どもたちに大人気だったホタテ釣り



村産のホタテや塩を使った出店も大賑わい！



キャンドルジュンさんのトークステージ